おもな案件②

◇本庄市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例

空き家の除却を促進し、良好な生活環境の実現を図るため、補助金の補助対象となる空き家を見直すための条例改正です。

◇本庄市営住宅管理条例の一部を改正する条例

単身高齢者等の増加を踏まえ、市営住宅の入居申込者等について連帯保証人を要しないこととするとともに、民法の一部改正に伴う規定の整備等をするための条例改正です。

◇本庄市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

農業集落排水事業に地方公営企業法の財務規定等を適用することで、経営状況や財政状態をより明確に把握するとともに、下水道事業会計として公共下水道事業と一体的に管理運用し、経営の効率化を図るための条例改正です。

◇令和元年度本庄市一般会計補正予算（第7号）

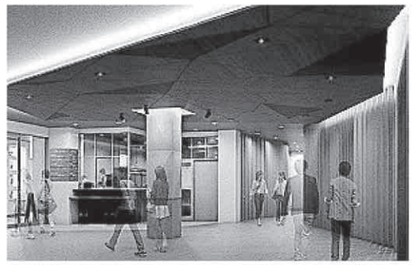
国の補正予算を受け、校内通信ネットワークの整備及び児童・生徒に1人1台の端末を整備するための増額や、国の交付金の追加交付及び補正予算により、小学校8校の音楽室等の非構造部材改修工事、小学校5校のトイレ改修工事、児玉小学校のグラウンド改修工事について、学校施設環境改善交付金を活用し実施するための増額など、歳入歳出それぞれ17億6275万1000円追加し、総額を歳入歳出それぞれ310億3996万5000円とするものです。

◇令和元年度本庄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

後期高齢者医療広域連合納付金の確定による減額など、歳入歳出それぞれ5332万2000円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ8億3976万3000円とするものです。

◇工事請負契約の締結について

本庄駅南口複合施設改修工事請負契約について、契約金額及び工期を変更するための変更契約を締結したいので、本庄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。



本庄駅南口複合施設　広場　イメージ図

◇本庄市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

地方公務員法第9条の2第2項の規定により、次の方を本庄市公平委員会委員として選任したいため、議会の同意を求めるものです。

髙橋　文子　氏

◇市道路線の廃止について

道路法第10条の規定に基づき、払い下げにより廃止するもの3件、付替えに伴い路線を短縮し再認定するため廃止するもの1件の合計4件について、市道路線を廃止するものです。

◇市道路線の認定について

道路法第8条の規定に基づき、開発行為に伴い路線を延長し再認定するもの1件、付替えに伴い路線を短縮し再認定するもの1件の合計2件について、市道路線を認定するものです。

◇令和2年度本庄市一般・特別・公営企業会計予算

本庄早稲田の杜ミュージアム（早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター1階）の開所、カフェ、スタジオを備えたインフォメーションセンターのグランドオープンなど、一般会計の予算額は、286億3400万円で、前年度比0・7%の増です。

特別会計の予算額は、146億5373万1000円で、前年度比1・5%の減です。

公営企業会計の予算額は、64億7731万8000円で、前年度比11・1%の増です。農業集落排水事業特別会計を廃止し、令和2年度から公営企業会計へ移行し下水道事業会計に編入しました。

全会計の総予算額は497億6504万9000円で、前年度比1・3%の増です。

早稲田リサーチパーク

議員提出議案

3月定例会では、議員から次の2議案が提出され、原案のとおり可決しました。

◇市長の専決処分事項の指定についての一部改正

地方自治法の一部改正に伴い、引用条項の条ずれを改める改正です。

◇気候非常事態宣言に関する決議

地球温暖化は、気温を上昇させるだけでなく地球全体の気候を大きく変える「気候変動」を引き起こす要因であることはもはや否定できない。世界各地では、自然環境や人の暮らしに、さまざまな影響や被害が現れ始めており、国内でも猛暑、台風、豪雨などで各地に甚大な被害が発生している。

我が地域においても、今まで経験したことのない豪雨や台風によって大きな被害が生じている。加えて夏場の激しい暑さはヒートアイランド現象による影響だけとは考えにくい状況である。

こうした問題は、温暖化への対策を十分に行わない場合、さらに重大化し、取り返しのつかない被害をもたらす危険性が指摘されており、もはや非常事態である。

世界では、地方議会の気候非常事態宣言が広がりを見せている。国内でも、今後このような動きを急速に拡大させ、包括的な行動計画を立案し、行動へとつなげていくことが急務である。

本市は、郷土の偉人塙保己一総検校が座右の銘とした「世のため、後のため」を今に引き継いでいる。この誇りをもって地球規模で考え行動する持続可能なまちとして左記のような内容を盛り込んだ気候非常事態宣言を行うよう求める。

1　持続可能な地域社会の実現のため、SDGsの特に環境分野の目標達成に務める。

2　エコタウンの拡大等による再生可能エネルギー自給率の向上

3　プラスチックごみを含めた4Rの徹底（ごみの排出抑制・再利用・再資源化・ごみの発生回避）とエシカル（倫理的）消費を推進する。

4　森林の適正管理による温室効果ガスの排出抑制と、豊かな自然環境と人の暮らしの調和をはかる。

5　各行政機関・関係諸団体、市民が互いに情報を共有し、連携した取り組みを、市民とともにすすめる。

以上、決議する。

令和2年3月18日

本庄市議会

本庄市議会報告会を開催

令和2年2月12日（水）はにぽんプラザ〈多目的ホール〉、14日（金）セルディ〈大会議室〉にて令和元年度議会報告会を開催し、2日間で62名の方にご参加いただきました。

議会で審査した内容など、各常任委員会、特別委員会ごとに報告を行い、その後質疑応答を行いました。また、議会報告会、災害に関するアンケートの記入をしていただきました。アンケートの結果の一部は次のとおりです。

議会報告会について

	わかりやすい	わかりにくい
総務常任委員会	91%	9%
建設産業常任委員会	91%	9%
厚生文教常任委員会	100%	0%
17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会	98%	2%

「災害」に関する項目

	知っている	知らない
ハザードマップ	89%	11%
マイ・タイムライン(※)	32%	68%
避難場所	96%	4%

	3日分以上	特にない
自宅での備蓄について	53%	47%

当日のご参加、アンケートのご協力、ありがとうございました！

ご意見の記入欄には様々なご要望やご指摘等をいただきました。今後の議会・議員活動に活かして参ります。報告会のあり方についてはさらに研究し、充実を図って参ります。

※マイ・タイムラインとは？

一人ひとりのタイムラインで、台風の接近等によって河川の水位が上昇するときに、自分がとる防災行動を時系列的に整理し、とりまとめたものです。